

祝 新幹線開業



盛岡駅前も整備が進み、水と緑の広場が新しい顔となる

緑さわやかな岩手路を、アイボリーホワイトの車体に明るいグリーンの帯が入った新幹線「やまびこ」が疾走します。

東北新幹線は、工事実施計画が発表されて以来10年8カ月ぶりに今月23日、盛岡まで開業となるわけです。

待ちに待ったその日を間近にして、県民の皆さんとともに開業を祝い、また、県外から訪れる観光客に本県を紹介するため関係団体と一体となって様々な事業を行うことにしています。

新幹線が開業することによって、首都圏との間の時間距離が短縮され中央の工場、事業所、研究機関などが増えて、人の流れが活発になります。

なかでも、本県を訪れる観光客が大幅に増えることが予想され、盛岡、北上、一関の3つの新幹線停車駅では、駅舎建設や駅前の整備なども現在、急ピッチで進められています。

また、広大な面積をもつ本県は各主要都市間、観光地間を結ぶ道路延長もまた長く、それだけに県外から訪れる観光客の受け入れ態勢づくりも重要なことか

ら各主要道路の道路標識、観光案内塔の整備を行うなど旅行者へのサービスの向上にも力を入れています。

記念事業を多彩に実施

〔北東北の観光と物産展〕青森、秋田、岩手の北東北3県の里がこれまで育ててきた物産や郷土芸能を、県内外から訪れた観光客に広く紹介します。

催しは、開業日前日の6月22日から27日にかけて盛岡市を主会場として行われます。

駅前広場の工事が急ピッチで行われる(北上駅)



北上新駅舎の目玉。一階に飾られた「鬼剣舞と鹿踊」の大壁画



- 北東北の大物産展……盛岡市カワトクで北東北3県の代表的な物産を一堂に集め、特産品の展示即売会や実演販売など。各県1業者による民芸品の製作実演と即売のほか、会期中に「祝いモチつき大会」「絵馬の絵つけ大会」や屋上を開放しての「子供縁日広場」など盛りだくさんの催しが行われます。
- いわて手づくり工芸品展……本県を代表する南部鉄器、岩谷堂たんすをはじめとする伝統的工芸品、地域に根ざした特産工芸品の製作実演、展

- 示即売を県産業会館で行います。伝統の良さ、手づくりの良さを再発見できる、またとない機会です。会場内にはいわて発明工夫展や県産品普及コーナーなども設けられます。
- いわての産業展……県内で生産される特産品を展示。そして、これらを支える県の各試験場の研究成果を紹介するほか、職業訓練校生徒作品展や貿易展を同時に行います。
- 北東北の観光展……北東北3県の観光地、観光行事をビデオ、パネルなどで紹介するほか、会場内で盛岡郵便局が

新幹線開業記念切手を即売します。

- パレード・城下もりおか大祭典……開業当日の6月23日は昼夜にわたり、盛岡地方の代表的な祭りに青森、秋田両県の郷土芸能も加わり、盛岡市内で大パレードを繰り広げます。

昼は午前11時30分から午後4時まで盛岡駅前から盛岡八幡宮にかけて山車、チャグチャグ馬コ、さんさ踊りなど。総勢約1,000人が参加して祝賀ムードを盛り上げます。さらに、午後6時から同9時30分

忙しくなります



奥村喜和夫さん

(盛岡市・タクシー運転手)

十和田から千葉県のお客さんを案内していますが、今日はここ平泉を見て松島まで回ります。この仕事について4年になりますが、十和田・八幡平が多いですね。

新幹線が開業すると当然県外客

は増えると思いますが、私たちから見ると県外から来られる人は案外、バスよりもタクシーを利用する人が多いので忙しくなりますね。

この前、岡山からタクシー業界の人が来て説明してましたが、岡山では新幹線開通後3年間は客足が伸びたそうです。ただ盛岡の場合もいずれ通過駅になるので観光客がどれくらい増えるか疑問だとも言ってました。

それから県外から訪れる人たちの観光サービスを考えると、私たちも接遇の研修は受けていますが、タクシー乗り場や今の駅前の整備ではちょっと不便ですね。駅前開発などはもう少し県外客を中心にした考え方が必要だと思います。



城下もりおか大祭典で、にぎやかに盛り上げられるさんま踊り。

にも、歩きタイコ、さんま踊りの輪踊り、万灯などが勢ぞろいして新幹線の開業を祝います。

○ 北東北の芸能まつり……6月24日に岩手県民会館大ホールで、北東北3県の民謡を中心とした芸能を上演します。

○ 春のみちのく芸能まつり……6月23日に北上駅前広場から十字路商店街にかけて、郷土芸能まつりをを行います。

○ 新幹線ふるさとまつり……6月23日に一関駅前から大町、地主町にかけて郷土芸能の競演が行われます。

【新幹線開通記念植樹】新幹線開通の喜びを後世に伝えるとともに県民の緑化思想を高め、住み良い郷土をつくるため、記念植樹を行います。盛岡市と雫石町にまたがる御所湖周辺に桜を主体として行うものです。

【東北新幹線開通記念試乗会】3級地以上のへき地指定小学校4～6年生を対象として試乗会を行います。

【海外移住者招待事業】開業時の6月23日に合わせて、本県出身の海外移住者を招待します。開通の喜びをともに分かち合い、また、移住者の皆さんが発展す

新装なった一関駅を通過する「やまびこ」



広いスペース、ゆっくりできる新幹線の座席

る本県の姿に接することにより一層の自信と誇りをもって、これからも活躍されることを期待して行くものです。

【詩情ゆたかな岩手路キャンペーン】昭和55年度から新幹線の開通に対応するため、観光客の誘致を図ることをねらいに実施。本県の美しい自然と伝統ある史跡、風物をより広く全国に紹介し、本県の知名度を高めるために行っています。今回のビッグイベントの主なものとして①きたぐにの詩人啄木・賢治総合展(6月12日～7月11日県民会館)②いわての観光写真展(6月22

日～27日盛岡市カワトクほか)③みちのく音楽祭(7月3日県民会館大ホール)④岩手山の四季展(8月22日～9月2日県民会館)⑤いわて路芸能まつり(9月16日岩手県営体育館)——などを行います。

※ ※ ※

このように新幹線の開通を祝い様々な催しが行われますが、「観光客に美しい岩手を見てもらおう」と6月から4ヵ月間にわたり、「クリーン岩手キャンペーン」を展開。特に6月12日から10日間を「クリーン岩手の強調旬間」に設定しています。皆さんの御協力をお願いします。

盛岡地方の山車なども参加して行われる大パレード。



新幹線ひとロメロ

車体はアイボリーホワイトの地色に、明るいグリーン帯が入っています。

積雪地帯を走ることから車内は、雪をかきわけて走るスノープラウなどが装置されています。

盛岡～大宮間を3時間17分で結び、大宮駅での乗り換えと、

上野～大宮間の専用列車の所要時間を含めると盛岡～上野間は3時間58分で結ばれることになります。

これは、在来線特急に比べ2時間25分も時間が短縮され、首都圏がこれまでより一層近くなり、日帰りすることができま

気軽に来れます



墨野倉潤一さん

(栃木県・旅行者)

新幹線が開通してから東北に来ようと思ってましたが、今回はまず車で来たんす。岩手は初めてなんですが、長時間運転してくると疲れますねえ。車で来るといろんな所を見て歩けますが、運転す

る者にとっては大変ですよ。ゆっくりできませんからね。

その点、新幹線が通れば時間的に近くなりますから気軽に出てこれますよね。それに何といても運転しなくてもいいので安全だし、家族が多くても、みんなで落ちついて楽しむことができます。

それから、利用する側とすれば新幹線が早く青森まで開通してほしいですね。今までよりも行動範囲が広がりますからね。

ただ、これからは新幹線を利用した観光客が増えるでしょうから観光地の案内がしっかりしていないとね。特に駅は、初めて訪れる人にとって第一印象となりますから大事だと思います。